



At the heart of the image

写真部応援マガジン

boys & girls photo magazine

No.244

Top Eye

Winter 2007 12-1

第146回
TopEye賞

「光になる」池田 彩乃

(滋賀県立草津高等学校2年)

ガンバレ写真部!
八代白百合学園高等学校
「九州フォトガールズ、
今日も撮影びよりっ!」



視想講座 VOL.239

畠中良晴「一瞬のドラマを刻んで」

交流の輪を広げよう!

みんなで作る!
FRIEND's EYE

第3回

「TopEye出張デジタル写真塾」in群馬

斉藤式「TopEyeデジタル写真塾」その8
パソコンの環境を整えよう!

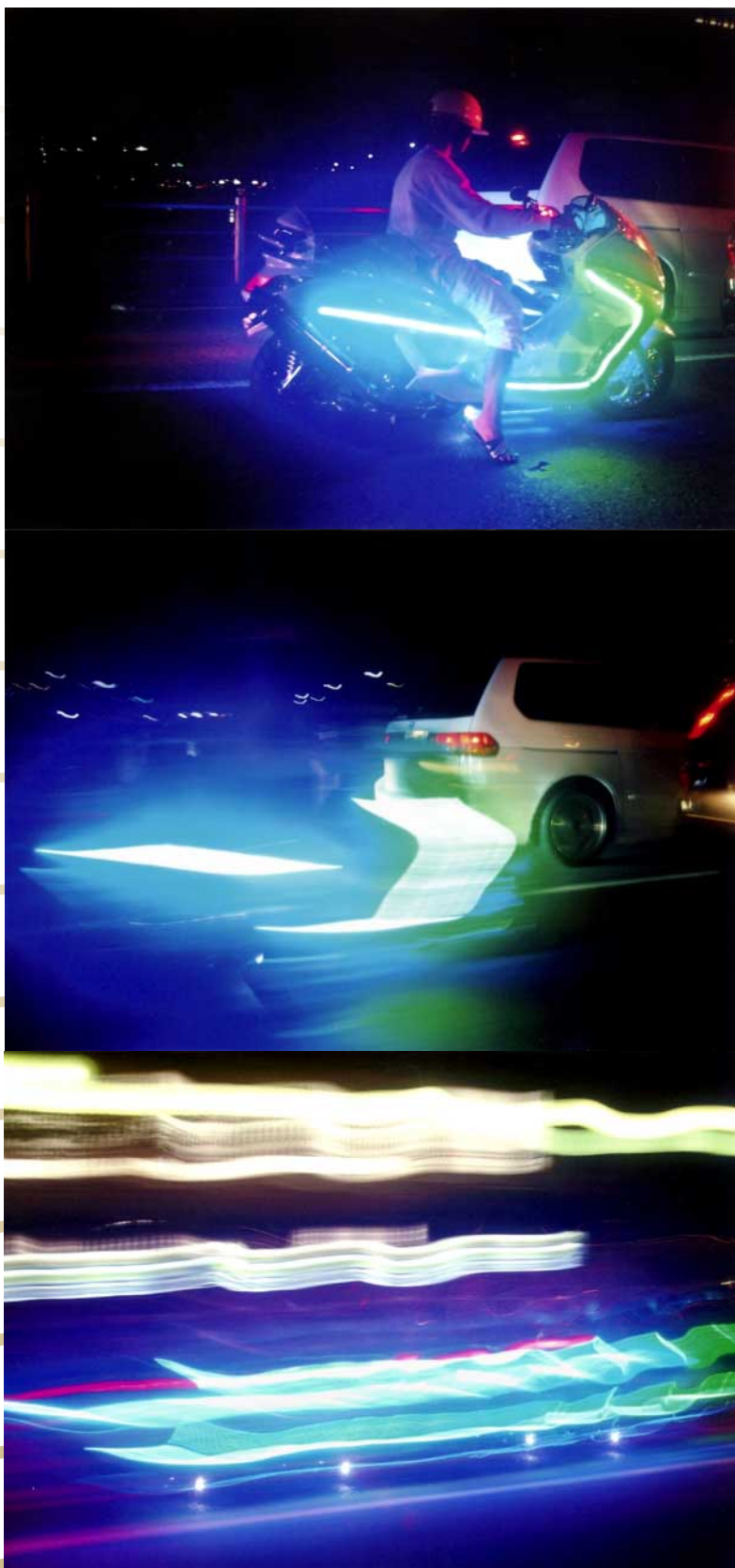




Photo Photo SALON 2007 vol.4 146th

審査員 おおにし・みつぐ

1952年東京・深川生まれ。下町を
撮り続ける写真家。ニッコール
クラブ顧問、日本写真家協会会員、
東京総合写真専門学校講師、武
蔵野美術大学非常勤講師。



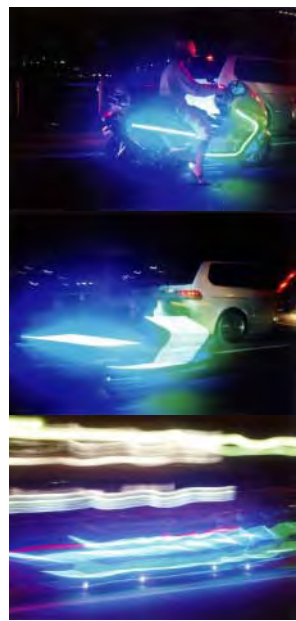
TopEye賞

「光になる」池田 彩乃

滋賀県立草津高等学校2年

●コンパクトデジタルカメラ ●Pオート

信号待ちのバイクが写っているのですが、極めて短い時間のうちに人もバイクも消え失せ、光のみが漂っています。それはまさに「未知との遭遇」のように不思議で妖しくて、撮影者を魅了しています。そうしたことに心を奪われてシャッターを押しつづけた感性が素敵です。写真に「光画」といわれた時代があるように、光こそが写真を決定させる大きな因子です。暗がりの光だけでなく、朝、昼、晩…。時間や場所が変われど、どんどん積極的に反応していきましょう。自分がきれいだったと思ったものを信じるという気持ちが必要です。若いみなさんたちの特権のひとつでもあります。



表紙に大きく
載ってるよ!!

第146回 TopEye賞受賞

池田 彩乃さん

受賞のコトバをどうぞ!!

車の助手席から、隣の車線にやってきた一台のバイクを撮影したものです。バイクは信号待ちの車の群れの中、ひときわまぶしく光っていて、目が離せなくなりました。その後もずっとドキドキしながら夢中でシャッターを切り続けていたら、自分でも驚くような写真ができあがっていました。良い被写体に出会えて本当に良かったです。ずっと追いかけていた「TopEye賞」たくさんの人に見てもらえると思うと嬉しです。この賞を励みにこれからも頑張ります。ありがとうございました。



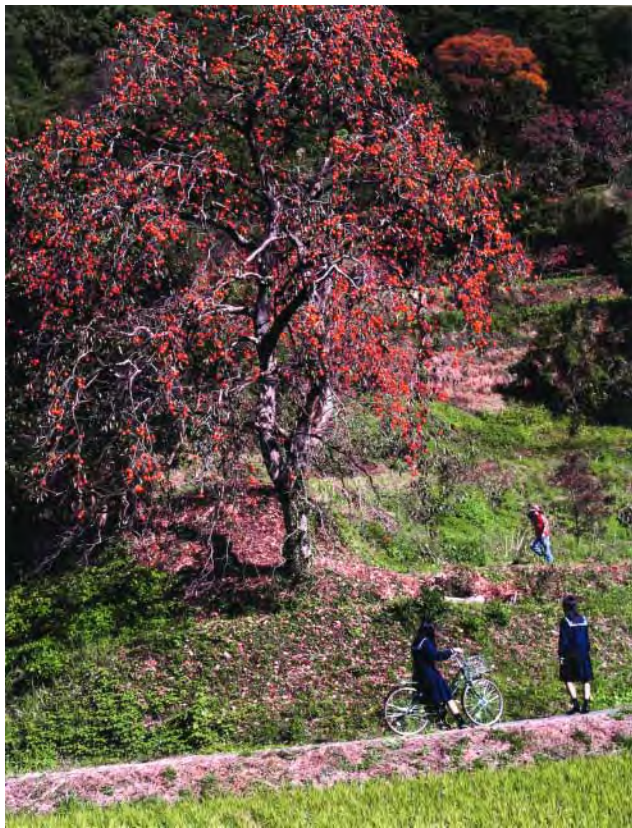
準TopEye賞

「柿の木の下で」岩上 桃子

熊本県・八代白百合学園高等学校2年

●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●Aオート(f/14) ●ISO400

郷愁を誘う風景です。見事な柿の木に見とれてしましますが、高校生と走り行く少女との短いドラマもさまざまなイメージを思い起こします。良質の日本映画を見ているような良い気分です。「里山」とはこんなように人間が自然と関わる風景を指しています。遠く離れた距離にいても、人と人の交わす声が確実に伝わっていく。そんな穏やかで透明な空気感というものがよく表現されています。ただ、ちょっとだんしゃブネスが効きすぎているので、デジタルカメラの設定を注意すること、プリント時は抑えるようにしてください。



入選

「彼岸花と私とおじいちゃん」尾崎 友音

愛知県立半田農業高等学校1年

●デジタルカメラ ●オート

この場合の「私」とはあくまで撮影者である尾崎さんなのですが、ここに写っている「孫娘さん」と自分を重ねているような感じを受けました。それがとてもやさしいイメージでいいと思います。また、ローアングルで彼岸花もしっかり人と同じように際だたせています。生きているという実感はこうして「私」の身の回りから語りかけてくれるもの。



「瞬間—トキー—」久保 沙綾華

埼玉県立松伏高等学校1年

●デジタルカメラ

線香花火が美しく散っているところがとらえられていなくとも、これこそが決定的瞬間! 「あれっ……」という一瞬の脱力感が見事に表現されています。タイムラグによるいわば失敗作ともいえるのですが、写ってしまったものも写真です。このカットを後から選べたというところがいい。そして笑えます。

（もうヒトイキDE入賞!! ※順不同）

●「球」若林 薫 千葉県立薬園台高等学校3年
●「白鷺」湯本康太 徳島県立鳴門高等学校3年
●「ひと息」山田菜々 埼玉県・埼玉栄高等学校1年
●「夕暮れ」樋口真弓 香川県立坂出高等学校2年
●「力自慢」大平頼果 東京都・正則高等学校2年
●「狐の面」三富香織里 静岡県立裾野高等学校1年

●「深い眠り」山田 優 新潟県立新潟翠江高等学校2年
●「待ち合わせ」田村 健 新潟県立柏崎常盤高等学校3年
●「部長の憂鬱」澤井佑基 東京都立総合工科高等学校2年
●「等身大の選択」北 歩美 岩手県立盛岡第二高等学校3年
●「少女のまつ毛」佐藤美紗代 神奈川県立小田原高等学校2年
●「BIG SMILE」宮村奈妙 熊本県・八代白百合学園高等学校2年
●「Canadian Holiday」吉村友一 愛知工業大学名電高等学校3年
●「if anywhere」山本麻未 東京都・東海大学付属望星高等学校3年
●「ピクリキ ャッツ」中元麻祐子 広島県立廿日市西高等学校2年

次のページでは
写真入りで
紹介するYO!!

応募にあたっての注意

■ 応募用紙は最新のものを
応募用紙は必ず最新号に同封して
いるものを使ってください。記載内容
が変わっていることがあります。撮影
データの記入もお忘れなく!

■ 作品サイズをしっかりと確認
最近、規定サイズ(キャビン・2L判以
上四ツ切・A4判まで)以外の大きさを
出品し、失格となる人が増えていま
す。しっかりと確認してください。

「集中」瀧日 慎志

静岡県立浜松西高等学校2年

●D70 ●AF-S DX 18-70mm
●1/25秒 f/3.5 ●ISO500

文化祭スタッフの日常。なにかパソコンで作業しているのでしょうか。真剣ながらも穏やかないい表情ではないですか。素の顔というのも妙ですが、こんな普通がいい。おどけたり、わざとらしい表情でカメラと遊ぶのも楽しいですが、こうした友達存在を普通に意識していける「カメラの力」というものに気がついてほしいわけです。やがてそれぞれ別の道を歩いていく途上で思い返す顔は、こんな時の「あなた」なのですから。



デジタル一眼レフカメラ
「ニコンD40レンズキット」
賞状



デジタルコンパクトカメラ
「ニコンCOOLPIX」
賞状



ニコンオリジナル
バッグ、賞状

ニコンオリジナル
ポーチ、賞状

入賞作品はニコンイメージングのサイトで掲載中!チェックしてみよう!
<http://www.nikon-image.com/jpn/enjoy/gallery/topeye/>

次回「フォトフォトサロン」
応募締切は

2008年1月10日
(当日消印有効)

応募に関する注意事項は応募用紙を
しっかり確認してね!!

予告! 次々号は「先生だけの
フォトフォトサロン」。応募締切は

2008年3月10日
(当日消印有効)

応募用紙は次号に同封します。
左記サイトには先行掲載中です。
ご利用ください。

✕ 応募用紙は左記サイトからもダウンロードできるヨ! ✕

佳作



「走る」中山 航

東京都・国学院大学久我山高等学校2年
●一眼レフカメラ ●28-105 ●P オート
●ISO100 ●フジカラー-REALA ACE

一見しますとブレているだけの写真に思えますが、実は子どもだけはそれほどブレていません。いわゆる「流し撮り」という手法です。スローシャッターにして被写体の動きに合わせて軽くカメラを振ったもの。この場面では効果的でした。



「my heart」長瀬 美紗

千葉県立柏南高等学校2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Sオート(20秒) ●ISO800

セルフポートレートなのですが、長時間露光の途中に自分を登場させその分の露光が足りなかったため、「半透明状態」になっています。そしてそこが面白い。長瀬さんのheartも澄んでいて、かつ美しい色合いに染められているのでしょう。



「相棒よ」浦 峻明

川崎市立川崎総合科学高等学校1年
●D50 ●18-200mm ●Pオート
●ISO200

レトロな風景に見えたのですが「門司港レトロ」そのものでした。撮り方のせいか、舞台の一場面を見ているかのような錯覚が面白い。スローシャッターのせいか、車夫ががすかに動いてブレてしまったところが惜しいですね。



「オカンとボク」五味 清香

神奈川県立厚木高等学校3年
●デジタルコンパクトカメラ ●オート

オカンとは祖母、ボクとは「猫」だそうです。まさしくベストセラー『東京タワー』(リリーフランキ・著)状態。そうした懐かしくも叙情的なイメージに入っています。被写体のよさってやはり大事なのですね。猫ちゃんの協力にも感謝しましょう。



「ひとりぼっち」山崎 純

広島県立祇園北高等学校2年
●COOLPIX4300 ●オート

緑色のデジタルのような数値が時計なのか、あるいは他の電気製品なのかわからないのですが、今いる部屋でフツとため息をついた時の実感がよく表現されています。デジタルカメラの近接撮影からもっと「世界」を確かめてみましょう。



視想講座

VOL.239 畠中良晴

一瞬のドラマを刻んで



陸

上に明け暮れた高校時代。絵が好きだからと進んだ芸術大学で写真に出会いました。絵は時間がかかるが、写真はイイと感じたものを瞬間的に撮れ、夜には作品ができる。そのスピード感が新鮮で楽しく、すっかり傾倒。大学3・4年は写真を専攻している人たち以上に暗室にこもっていました。僕は、写真を専門的に勉強したわけではないですが、絵を描く時に光を活かす工夫をしていたことが写真の作品づくりにつながったり、考えたことや経験が、いつかどこかで役立っている。無駄はないものです。

大学では、いわゆる“格好いい”作品をめざす人も多くいました。けれど、それを少し斜めに見る自分がいて。どうも照れくさいんですね。「人間的なところで勝負したい」という

想いもあって、スポーツ写真を撮るように。

何ひとつ自分ではコントロールできない。試合から天候まで、同じシーンは二度とないスポーツ写真。その分、集中さえしていれば、想像を遙かに超える場面に出会える。そう考えています。息をつめて見つけた一瞬、祈るような気持ちでシャッターを切る。そうして心が昂ぶるほど良い写真が撮れるんです。

学生時代に考え、今も大事にしている言葉があります。「本能は無重力」。今の時点で思うような結果がでなくても、夢や心、希望はどこまでも飛んでいける。本能は無重力。制限する必要はまったくない。それを忘れずに挑戦を続け、これからも心の機微や小さな一瞬を、その人の想いとして伝えられる写真を撮っていきたいと思っています。

畠中良晴

Profile

1976年新潟県生まれ。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒。フォトエージェンシー勤務を経て写真家水谷章人氏が指導する水谷塾で学んだ後、フリーランスに。作品を使用したJRAの広告が第55回朝日広告賞「準エンターテインメント部門賞」を受賞し話題を集める。現在、JRA発行の月刊誌『優駿』で「UNBRIDLED'S SONG」を連載中。



●「しましま」濱岡 佑輔
鳥取県立境高等学校2年

写真はなかなか面白いのですが、プリントのコントラストが足りずフラットになっています。試し焼きはしっかり行っていますか? ネガの濃度をよくチェックしてください。



●「出現」田中 菜月
鳥取県立鳥取雙学校高等部3年

いい瞬間を撮りましたね。しかし、顔の部分を覆い焼きしたようですが上手く出来なかったために、空の部分にムラがそれこそ「出現」してしまいました。丁寧に!



ガンバレ写真部!!

お久しぶりです、約半年ぶりに「ガンバレ写真部」が帰ってきましたよ～。今回は本州をスコーンと飛び出し、初の九州上陸！訪問したのは、熊本の八代白百合学園高等学校です。創部以来ジワジワと実力をのばし、今や九州指折りの写真部になった同部。活躍を支える、写真大好きフォトガール達をご紹介します！

八代白百合学園高等学校 九州フォトガールズ、今日も撮影びよりっ！

- 部員：1年生5人、2年生7人、3年生2人
- 活動：木曜日以外の平日は毎日活動、夏合宿、月に1度の割合で撮影会など。
- カメラ：部にはフィルムカメラ5台、デジタル一眼レフカメラ4台あり。部員のほとんどは個人でカメラを所有。
- 部費
収入：学校から約15万円の予算＋部員から徴収した部費5,000円×14名分
支出：プリンタ用インク・用紙・フィルム・印画紙・現像薬品・合宿費・撮影会など。



(写真)後列左から2年生 山下優花さん、福岡里衣子さん、石松祐佳さん、宮村奈妙さん、木元由樹さん、岩上桃子さん、木村渚さん、顧問の中西先生、前列左から3年生 志水美菜さん、益田裕子さん、1年生 上村秋穂さん、大堀文月さん、吉田桃子さん、庄村佳良子さん



‘85年の創部以来、顧問を務める中西先生。「先生は写真おた...(慌てて)いえ、心から写真を愛する方です(笑)」と某部員談。



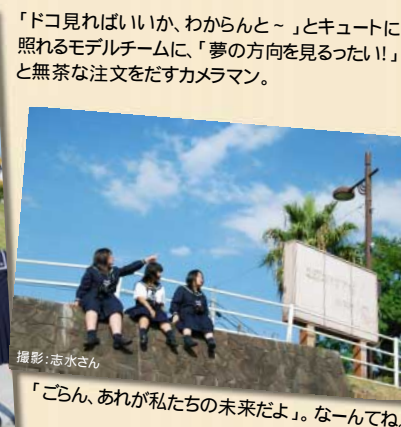
「まずは、とにかく撮ってみる!」実践派の志水部長(左)と、「写真講義大好き。いつもメモってます」という理論派の益田副部長(右)。バランスのとれたナイスコンビ。



八代市は河童の故郷。学校近くにも、こんなオブジェが!

校内でも注目の ゲンキ写真部

八代白百合高校は女子校。おとなしい人が多いかも?との予想を裏切り、部員の間にはとーってもパワフル。それもそのはず、部活が盛んな同校で、全国的に有名な吹奏楽部・箏曲部と並んだ文化系三大クラブのひとつだとか。写真部入り心を決めて入学してくる人もいますよ。

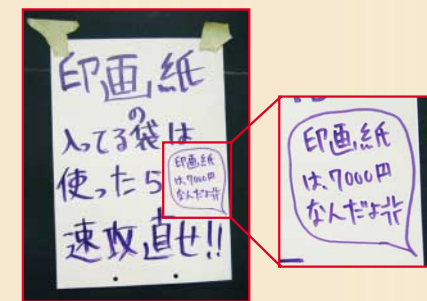


「ドコ見ればいいのか、わからんと～」とキュートに照れるモデルチームに、「夢の方向を見つたい!!」と無茶な注文をだすカメラマン。

「ごらん、あれが私たちの未来だよ。なーんてね。」

デジタル&フィルム&プリント ゼーンぶ全力投球ばいっ!

デジタルとフィルムの両刀づかいが大きな特長。どっちが好き?と聞いてみると「どんどんチャレンジできるデジタルがいい」「焼きあがるまでドキドキするフィルムが好き」とデジタル派・フィルム派が半々。自由に撮る想像力をデジタルで、1枚にかける緊張感をフィルムで学んでいる模様だ。大切にしているのがプリント。フィルム現像もキチッとやるし、デジタル処理も覚える。キレイなプリントが作品の魅力をぐんと上げることを知っているのです。



フィルム関係素材の値段上昇が目下の悩み。こんな貼り紙も。「7000円なんだよ!」の脅し文句がイイね。



部室はないが化学室を完全アジ化。窓に遮光紙を貼って現像もココで。機材は地元の方からいただいたもの。

この日、こんな撮りましたっ。
アイデア&アングルを工夫。いかがですか?



マリです。
散歩中にスカウトされました。



コンテストは通過点

よみうり写真大賞、上野彦馬奨励賞、毎日新聞社賞、写真甲子園準優勝などなど、輝かしい受賞歴をもつ同部。コンテスト挑戦を良い励みにしている。だけど「コンテストは選ぶ人との相性もある。選ばれなかったからって、写真がダメってことじゃなかつ。写真を楽しむことが大事!」(by先生)。こういう温かい言葉を受けて、今日も元気イッパいに撮影するので。



TopEyeフォトサロンでも多数入選。石松さん、上村さん、岩上さんは「準TopEye賞」受賞経験アリ。

感性と心を育てる多様な取り組み



熊本県高等学校文化連盟写真部事務局長 許斐 正孝

創立56年を迎えた熊本県高写連。5・9・1月に行うコンテストには、毎年各500点の応募があり、入賞作品は一般向けにも公開します。コンテストの他にも、撮影会・研修会での講師による講演講評会、美術・書道との合同巡回展や技術研修会など多様な活動に取り組み、2月には1年の集大成として作品集を作成。県下の全高校に配布しています。「真を写す」には、高校生にしか表現できない「豊

かな感性」と「純粋な心」を育てることが大切です。写真技術の向上だけでなく、奥の深い写真という芸術が持つすばらしさ、そして人としての生き方を教えることが、私たち写真部の宿命なのだと感じています。



7月に実施した撮影会の様子



斉藤式 Top Eye デジタル写真塾 その8

パソコンの



先生! この間ね、パソコンとプリンタを使って写真を印刷したんだ。けれど、**パソコンのモニターで見てた色とプリントで出てきた色、まったくちがうの!**ビックリしちゃった。思ったとおりにプリントするには、どうしたらイイの?

困っているみたいだね。それは**モニタの見え方に問題があることが多いんだ**。デジタル写真はモニタの画像を見て画像処理したり、プリントしたりするわけだから、モニタが正しく見えなきゃ、大変だよ。でも、大丈夫。**パソコンの環境を整えれば、かなり解消できるんだよ**。その方法を一緒に勉強していこう。



おさらいっ

■デジタル写真印刷の流れ

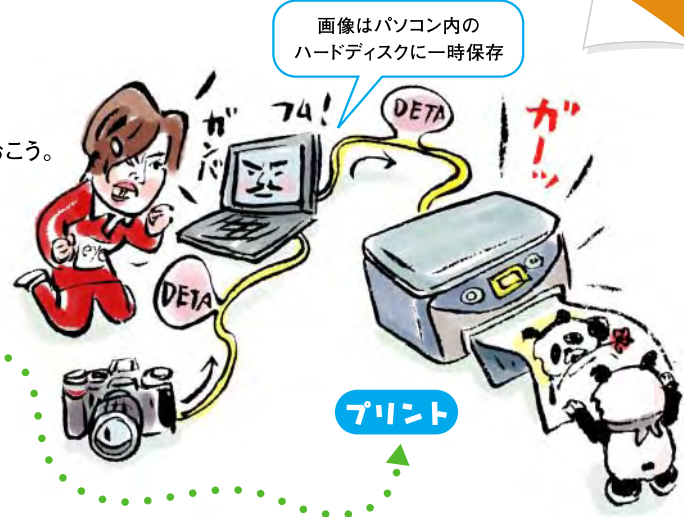
デジタル写真印刷の流れは昨年の4月号で学習したとおり。と言ってもずいぶん月日が経っちゃったから、もう一度おさらいしておこう。

撮影



データ転送 & 画像の確認

カメラとパソコンをUSBケーブルでつないで転送。カードリーダーがあればパソコンにつないでSDカードなど記録メディアから直接転送することもできるよ。



まずは、パソコンの中身チェックから

パソコンを使う前に、まずはパソコンの中身が作業しやすい状態になっているかどうか、チェックから始めよう。

1 ハードディスクを整理整頓

パソコン本体の記憶装置・ハードディスク。みんなもソフト類や文書・画像データをここに保存してるんじゃないかな? ただ、当然だけど容量には限りがある。**ソフトやデータが多く入っていると、パソコンの動きが悪くなり故障の原因にもなるから、こまめな整理が必要**。下記の方法で**空き容量を十分に確保**しよう。

- 使わないソフトを削除
- 文書や画像などのデータはメディア (CD・DVD など) や外付けハードディスクに移動

2 メモリ (RAM) を、たくさん搭載しよう

パソコンにはRAM (Random Access Memory) とよばれるメモリ (記憶装置) が搭載されている。データやソフトを一時的に記憶させるもので、データの高速呼び出しを可能にするんだ。この**メモリの容量が少ないとデータ処理に時間が掛かるため、処理速度が遅くなる**。快適に作業するためには、**できるだけたくさんメモリを積んで容量を大きくしておこう**。増設メモリはちょっと高価なので、できる範囲でネ。

※搭載可能容量はパソコンにより異なるので、確認してください。

ADVICE バックアップを習慣づけよう

パソコンに保存した大切な画像は、CDやDVD、外付けハードディスクにバックアップをとるクセをつけよう。パソコン本体が壊れたらデータを救い出せないことがあるし、救い出せても高額な費用がかかったりするんだ。常に安全対策を心がけて!



環境を整えよう!

部屋の環境が、大事だぞっと

次は、パソコンを置いている部屋をよく見てみよう。注目すべきは**パソコンのモニターが“どこに”“どうやって”置かれている**かってこと。ポイントは4つ。これらが守られていないと、画像の色を正しく見るができないんだ。どれも簡単にできることばかりだから、やってみよう。

1 正面・背後から光が入らないように

太陽の光がモニターにあたると思え方がちがってきちゃう。なるべく光が当たらないところに移動させよう。移動が難しければ**カーテン (黒やグレーのダーク系がイイ)** や**黒い模造紙**などを使って**遮光対策**を。ただカラフルなカーテンはNG。モニターに写り込んで色が正しく見られないよ。

3 モニタフードをつけよう

さらに照明が直接モニターに当たらないようにモニターフードを取りつけよう。モニターフードは市販もされているけど、厚紙を黒く塗ったものでも簡単に工作可能。是非つけよう。



2 照明は蛍光灯を使用

照明の色もモニタの見え方に影響するから気をくばって。オススメは**昼白色**や**ナチュラル色 (色温度は5200Kくらい)**の**蛍光灯**。白熱灯や赤みの強いウォーム色、青みの強いクール色の**蛍光灯**だと、モニタの色が正しく見るができないからNG。

4 モニタを見る位置を調整

一般的なモニターは、見る角度によって画像の色が異なって見える。**モニタの色が正しく見える椅子の高さやモニタの角度をさがそう**。



もちろん、モニタの調整が一番大事!

一般的に、パソコンのモニターは購入した状態のままでは、青みが強く画像処理に適していない。だから、モニターを画像処理に適した状態に調整しなくちゃいけないんだ。モニター調整の基準となる設定値は次のとおり。

※設定方法は各パソコンにより異なります。説明書などで確認しましょう。

輝度	液晶モニタの輝度は、初期設定でかなり高く設定されています。調整は、 80~100cd/m² が目安です。
白色点	写真や印刷物を正しく見るための設定です。環境光 (蛍光灯) の色温度を元に設定しますが、一般家庭でプリントを楽しむなら 5000K に設定しておけば問題ありません。
ガンマ	Windows なら ガンマ=2.2 、Macintoshなら ガンマ=1.8 に設定。

ADVICE 上級者向け! モニタ調整

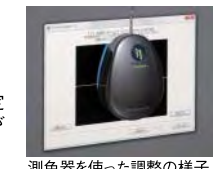
1. 測色器 (キャリブレータ) を使って厳密に調整する
 2. 調整用ソフトを使って目測による調整する
- という2つの方法がある。これらで調整したときの値をプロファイル (設定情報) として保存して色を管理するんだ。またモニターは時間がたつと色が悪くなる。モニタの調整は定期的に行おう。



▲ BEFORE 色温度が高く青みが強く見える



▲ AFTER やや赤く感じるかもしれないけどこれが正しい画像の色



測色器を使った調整の様子



ちょっと大変かもしれないけど、できることは必ずやろう! (Eyeちゃんの部屋は派手だから、時間かかるかもね…)

さて、次号のテーマは、**プリント ベスト作品をコンテストに出そう。**

いよいよ本格的な作品づくりに挑戦です。画像編集ソフト「Capture NX」を使って、作品を魅力的に仕上げるコツを解説します!



みんなで作る! FRIEND's EYE

このコーナーでは、全国の写真部の活動情報をお届けします。見て、読んで、そしてガンガン撮って、どうぞ他校との交流の輪をひろげてください。フレンズアイはみんながつくるコーナーです。ちょっとしたことから大きな事件まで、どんな投稿でも大歓迎。たくさんの情報を待っています!

NEWS-1

あなたの街にお伺いします!

第3回「TopEye出張デジタル写真塾」in群馬

デジタル写真を体験・学習したい! そんな写真部にトップアイが機材をもって訪問する好評企画「TopEye出張デジタル写真塾」。9月24日(月・祝日)、第3回を群馬県・大間々高等学校で開催し、4校からの写真部員14名と顧問の先生方4名が集まってくれました。

まずはニコン・フォトコンサルタント倉持 久が講師を務める写真講座からスタート。デジタル写真の基本&貸し出されたデジタル一眼レフカメラのレクチャーを受けます。そして、いざ実践! 周辺地図を片手に教室を飛び出した参加者たち。タテ位置、ヨコ位置、アングル替え....。デジタルだから枚数の心配無用! 自由にシャッターを切りまくりました。

撮影を終えホクホク顔のみんなを迎えたのはエプソン販売(株)・前田智子講師。お次はデジタルプリント講座です。“百聞は一刷にすぎず”ってわけで、お勉強はほどほどにLet'sプリント。撮りたて画像が“超早く”“超キレイに”プリントされる様子に一同大感心。自分の作品が出てくると、“ウォーッ”と歓喜の声が上がりました。そして講師が各自のベストショットを講評し、ここで写真塾は終了。

朝から午後までデジタル写真漬けだった一日でしたが、「勉強になりました! 部にも新しいカメラ&プリンタ欲しい!」と満足してくれた模様。これからも写真を楽しんでくださいね。

協力:エプソン販売(株)

■参加校(順不同)

群馬県立中央高等学校・群馬県立桐生女子高等学校・群馬県立大間々高等学校・群馬県立前橋女子高等学校

●お申し込み要領●

内 容 : デジタル写真講座、デジタルプリント講座、デジタル一眼レフ体験、プリント実習
対 象 者 : 中学・高等学校の写真部員(写真部に準ずる部でも可)および顧問の先生
講 習 時 間 : 午後1時~5時 予定 または午前10時~午後3時 予定
講 習 会 場 : ご希望の地区で、プロジェクタが使用できる会場をご用意ください。
使 用 機 材 : デジタル一眼レフカメラ、プリンター(協力:エプソン販売)こちらでご用意します。
参 加 人 数 : 20~40名程度 複数校合同or都道府県高写真単位でのお申し込みも大歓迎です。

お問い合わせ ニコントップアイ編集部(ニコンカメラ販売株式会社)
FAX:03-5537-1471 E-mail:topeye@nikonnoa.net

デジタル写真基礎講座&カメラ操作法説明

0:00:02



「デジタル写真というのはね...」。フムフム。なるほど。デジタル一眼レフってこうなってるんだ~

撮影体験&昼食

11:30:51



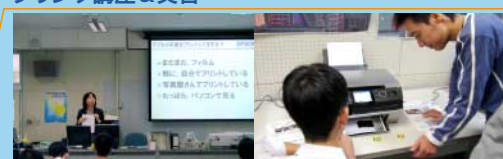
撮影タイム。写真部ゴコロが、あちこちで躍ります。



「背景ぼかす方法、教えてください!」。講師にも積極的に質問します。

プリンタ講座&実習

13:10:26



やっぱりモニターで見るだけじゃあね。プリントしてこそ嬉しい!

作品講評&質疑応答

14:00:38



作品にどんな講評をもらえるか、ちょっと不安。



みんなで記念撮影。お疲れさまでした~。

こんな写真を撮りました!



投稿待ってます!

学校の自慢や写真展の告知、カメラについての悩みなど、どんなテーマでもOKです! 以下の項目を明記して編集部までお送りください。

コーナー名 写真キャプションまたはコメント 学校名
とクラブ名 あなたの住所 氏名 電話番号 使用
可能なメールアドレス トップアイの感想・要望 など

ご応募いただいた方の個人情報を他の目的で使用することはありません。

宛 先 〒104-0045
東京都中央区築地1-9-2 ISETSUNEビル4F
(株)アドバタイズ TopEye編集部宛
FAX (03) 5148-0566

mail address topeye@nikonnoa.net

掲載者には、
素敵な記念品
をプレゼント!

NEWS-2

ニコン・『月カメ』共催

第4回「高校生デジタル写真塾」in東京

こちらも大人気企画! ニコンと『月刊カメラマン』共催による「高校生デジタル写真塾」が、11月11日(日)、東京工芸大学中野キャンパスで開かれました。好評につき年中行事となりつつあるこのイベント、今回は6月の大阪開催に続きなんと今年2回目の開催! 当日は写真部員58名と顧問の先生方8名、合計66名の熱気が会場付近を包みました。

プロの写真家による写真講義・カメラの使用法説明があった後、グループに分かれてスタジオと屋外での撮影体験です。モデルさんの撮影にぐわえ、参加者自身もモデルを務めたり、屋外でレフ版を使用したり。ちょっとドキドキしながら、本格的な撮影に挑戦しました。そして撮りたてホヤホヤ写真をプリントし、コンテスト実施! 投票で決められた上位入賞者にはカメラなど豪華賞品が贈られ、会場からは拍手が湧き、楽しかった一日も幕を閉じました。



参加校(順不同)

・千葉県立柏南高等学校 ・横浜清風高等学校 ・名古屋国際高等学校 ・山梨県立甲府工業高等学校 ・山梨県立都留高等学校 ・山梨県立韮崎工業高等学校 ・埼玉県立和光国際高等学校 ・明治学院高等学校

主催:ニコンカメラ販売(株)『月刊カメラマン』
協賛:東京工芸大学
協力:エプソン販売(株)

NEWS-3

APA・長崎県高等学校文化連盟写真専門部共催

第3回写真技術講習会 開催

10月13日、APA(日本広告写真家協会)と長崎県高文連が協力して「第3回写真技術講習会」を開催しました。講習会には県内から38名の写真部員と顧問の先生方10名が参加。写真の基礎講座、プロの写真家指導による撮影体験、プリント実習まで写真の魅力を味わいつくす内容です。目玉はプロの写真家の指導を受けながらの撮影タイム。会場にはなんとモデルさんも登場! 美しいモデルさんを前に最初こそ照れていたものの、慣れてくるとみんなの表情もイキイキ、元気にシャッターを切っていました。その後、各自イチオシ写真をセレクトしてプリントし、参加者・APAの講師の方が投票するコンテストを開催&表彰。みんな心から堪能した「撮影の秋」に大満足の様子で帰路につきました。

■参加校(順不同)

・総合科学大学附属高等学校 ・長崎県立佐世保西高等学校 ・瓊浦高等学校 ・長崎県立長崎北高等学校 ・長崎県立長崎西高等学校 ・長崎県立上五島高等学校 ・長崎県立長崎工業高等学校 ・長崎県立長崎東高等学校 ・活水高等学校 ・長崎南山学園高等学校



主催:(社)日本広告写真家協会、長崎県高等学校文化連盟写真専門部
協賛:ニコンカメラ販売(株)ほか

お詫びと訂正

前号5ページ記事内で「JPS(日本写真家協会)」と記載すべきところを「JPS(日本写真家連盟)」と誤って記載しておりました。関係者ならびに読者の皆様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。ここに訂正してお詫びいたします。

JPS発! お役立ちBOOK

『スナップ写真のルールとマナー』

「見知らぬ人を撮影しちゃって大丈夫?」「無断で発表して後で問題になったらどうしよう?...」そんな不安を抱いて撮影していたアナタ! 不安をバッチリ解決してくれるのがこの一冊。撮影時のルール&マナーから肖像権まで、専門家がしっかりと解説してくれています。ぜひ読んでおこう!



(社)日本写真家協会編
税込756円/朝日新聞社

全国高等学校文化連盟

in 大阪&東京

「日韓高校生写真交流の集い」写真展

今年の夏、開かれたイベント「日韓高校生写真交流の集い」。日本と韓国の高校生たちが写真をとおしてアツい交流を繰り広げました。その時に撮影した作品が大阪と東京でバババと展示されるから、近くの人は会場へGO! 日韓の写真比較なんてのも面白いよ。

・大阪:大阪ニコンサロン(TEL:06-6348-9698)12/20~12/25
・東京:ニコンサロンbis(TEL:03-3344-0565)1/22~1/28



2006年 TopEye フォトフォトサロン入賞作品展

全国のニコンサービスセンター・ミニギャラリーを巡回してきた2006年フォトサロン入賞作品展。いよいよ終了を迎えます。フィナーレの会場は北海道! ぜひ足を運んでください!!

・北海道:札幌サービスセンター(TEL:011-717-5781)1/7~1/25



各写真展の開催時間・休館日は各会場にお問い合わせください。

Lenses



11/30
新発売

AF-S NIKKOR 14-24mm F2.8G ED
(フード:固定、CL-M3付属)
希望小売価格:¥272,000(税込¥285,600)



11/30
新発売

AF-S NIKKOR 24-70mm F2.8G ED
(HB-40、CL-M3付属)
希望小売価格:¥260,000(税込¥273,000)



11/30
新発売

AF-S NIKKOR 400mm F2.8G ED VR
(HK-33、CT-404付属)
希望小売価格:¥1,320,000(税込¥1,386,000)



1月
発売予定

AF-S NIKKOR 500mm F4G ED VR
(HK-34、CT-504付属)
希望小売価格:¥1,120,000(税込¥1,176,000)



1月
発売予定

AF-S NIKKOR 600mm F4G ED VR
(HK-35、CT-607付属)
希望小売価格:¥1,420,000(税込¥1,491,000)

「AF-S NIKKOR 500mm F4G ED VR」「AF-S NIKKOR 600mm F4G ED VR」は、11月発売予定とお知らせしておりましたが、2008年1月発売予定に変更させていただきますことになりました。

ついに、登場! FXフォーマット フラッグシップ デジタル一眼レフ

価格:オープンブライズ

D3

FX
フォーマット

有効画素数
12.1
メガピクセル

常用ISO感度
200~
6400



11/30
新発売

新次元の高画質、高速性能 DXフォーマット フラッグシップ デジタル一眼レフ

価格:オープンブライズ

D300

DX
フォーマット

有効画素数
12.3
メガピクセル

常用ISO感度
200~
3200



11/23
新発売

写真:AF-S DX ズームニッコール
ED 18-70mm F3.5-4.5G(IF)装着

● D300 AF-S DX 18-70G レンズキット

価格:オープン価格

内容:D300・AF-S DX ズームニッコール ED 18-70mm F3.5-4.5G(IF)

● D300 AF-S DX VR 18-200G レンズキット

価格:オープン価格

内容:D300・AF-S DX VR ズームニッコール ED 18-200mm F3.5-5.6G(IF)

Accessory

● D3・D300用 小型・軽量なワイヤレストランスミッター
ワイヤレストランスミッター WT-4(D3、D300用)
希望小売価格:¥100,000(税込¥105,000)

● 構図決定に大役立ち!
E型方眼マツスクリーン (D3用)
希望小売価格:¥4,000(税込¥4,200)

● D300をさらにパワーアップ
マルチパワーバッテリーパック MB-D10(D300用)
希望小売価格:¥40,000(税込¥42,000)

● 家庭用電源のAC100Vに対応
ACアダプター EH-5a(D300他用)
希望小売価格:¥12,000(税込¥12,600)

● リモートコントロールソフトウェア
Camera Control Pro2(D300用)
希望小売価格:オープンブライズ

Nikon Salon Information <http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/>

銀座 (03) 5537-1469 10:00 ~ 19:00(最終日は16:00)	新宿 (03) 3344-0565 10:00 ~ 19:00(最終日は16:00)	ニコンサロンbis (03) 3344-0565 10:00 ~ 19:00(最終日は16:00)	大阪 (06) 6348-9698 10:00 ~ 18:00(毎週水曜休館)
● 榎聖一「永遠の時 島国サルデーニャ」 12/12 ~ 12/28 (年末年始休館日12/29 ~ 1/3) ● 伊藤昌世「幸福論」 1/4 ~ 1/22 ● 新正 卓「ARAMASA SAKURA」 1/23 ~ 2/5 (2/2・3休館) ● 寺田篤正「図鑑 第二東名工事現場 2001 ~ 2007」 2/6 ~ 2/19	● 第32回伊奈信男賞受賞作品展 北島敬三「USSR 1991」 12/4 ~ 12/17 ● Juna21 星本由紀子「ストロイ」 12/18 ~ 12/28 (年末年始休館日12/29 ~ 1/3) ● 第55回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展 第2部カラー・第3部ネイチャー 1/4 ~ 1/21 ● 高橋明洋「-broken」 1/22 ~ 1/28 ● Juna21 上地典之「新世界肖像」 1/29 ~ 2/4 ● フォンティさがみはら2007 プロの部入賞作品展 2/5 ~ 2/18 (2/10・11休館)	● 三木淳賞奨励賞受賞作品展 元木みゆき「息の結び目」・Eun-Kyung, SHIN「Wedding Hall」 12/11 ~ 12/17 ● Juna21 三國菜恵「真昼の月」 12/18 ~ 12/28 (年末年始休館日12/29 ~ 1/3) ● 第55回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展 第1部モノクローム・第4部デジタルイメージング 1/4 ~ 1/21 ● 全国高等学校文化連盟 「日韓高校生写真交流の集い写真展」 1/22 ~ 1/28 ● Juna21 若林勇人「草の上の昼食」 1/29 ~ 2/4 ● フォンティさがみはら2007 プロの部入賞作品展 2/5 ~ 2/18 (2/10・11休館)	● 菅 洋志「奄美・シマに生きて」 12/6 ~ 12/18 ● 全国高等学校文化連盟 「日韓高校生写真交流の集い写真展」 12/20 ~ 12/25 (年末年始休館日12/26 ~ 1/3) ● 関西スポーツ紙カメラマン写真展 1/4 ~ 1/15 ● 第32回伊奈信男賞受賞作品展 北島敬三「USSR 1991」 1/17 ~ 1/29 ● 第9回三木淳賞受賞作品展 [第9回三木淳賞受賞作品]稲宮康人「『く』にの かたち HIGHWAY LANDSCAPES OF JAPAN」 [三木淳賞奨励賞受賞作品]元木みゆき「息の結 び目」・Eun-Kyung, SHIN「Wedding Hall」1/ 31 ~ 2/5 ● 第55回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展 第1部モノクローム・第4部デジタルイメージング 2/7 ~ 2/19

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

『Top Eye』へのご投稿・情報ご提供・お問い合わせはこちらまで。
ニコントップアイ編集部(ニコンカメラ販売株式会社)

E-mail: topeye@nikonoa.net
TEL:03-5537-1506